預り補助金等	323		
寄附金債務	273,011		
前受受託研究費等	664		
前受金	267,318		
預り金	88,430		
未払金	777,224		
未払消費税等	654		
賞与引当金	63,240		
その他の流動負債	722		
流動負債合計		1,649,818	
負債合計			5,215,500
純資産の部			
Ⅰ　資本金			
政府出資金	20,256,320		
資本金合計		20,256,320	
Ⅱ　資本剰余金			
資本剰余金	1,925,497		
損益外減価償却累計額（－）	－4,634,727		
損益外減損損失累計額（－）	－350		
損益外利息費用累計額（－）	－178		
資本剰余金合計		－2,709,758	
Ⅲ　利益剰余金			
前中期目標期間繰越積立金	10,487		
目的積立金	89,214		
当期未処分利益	189		
（うち当期総利益）	(189)		
利益剰余金合計		99,891	
純資産合計			17,646,452
負債純資産合計			22,861,953

（注１）　減損を認識した固定資産

電話加入権

①　減損を認識した固定資産の用途、種類、帳簿価額等の概要

用途（電話加入権）、種類（電話加入権）、帳簿価額（12千円）、数量（１回線）、総額（12千円）

②　減損の認識に至った経緯

減損の兆候があり、将来の使用見込みが客観的に存在しないため、減損を認識しました。

③　減損額のうち、損益計算書に計上した金額と、計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳

用途（電話加入権）、種類（電話加入権）、損益計算書に計上した金額（－）、損益計算書に計上していない金額（10千円）

④　回収可能サービス価額

回収可能サービス価額は、将来の使用見込みがなく使用価値相当額が０円のため、正味売却価額（２千円）により減損額を算定しました。

（注２）　減損の兆候が認められた固定資産

電話加入権

①　減損の兆候が認められた固定資産の用途、種類、帳簿価額等の概要

用途（電話加入権）、種類（電話加入権）、帳簿価額（12千円）、数量（70回線）、総額（840千円）

②　減損の兆候の概要

電話加入権について、市場価額が著しく下落しております。

③　回収可能サービス価額

正味売却可能価額（２千円）は帳簿価額（12千円）から50％以上下落しているが、使用価値相当額（ＮＴＴ西日本の公定価額(施設運営負担金)）が帳簿価額を上回るため、減損は行っておりません。

（注３）　運営費交付金から充当されるべき退職給付の見積額は、3,089,277千円となっております。

（注４）　運営費交付金から充当されるべき賞与引当の見積額は、188,748千円となっております。

損　益　計　算　書

（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

国立大学法人　滋賀大学　　（単位；千円）

経常費用			
業務費			
教育経費		669,469	
研究経費		227,385	
教育研究支援経費		138,079	
受託研究費		10,797	
受託事業費		6,653	
役員人件費		76,165	
教員人件費			
常勤教員人件費	2,809,270		
非常勤教員人件費	232,991	3,042,262	
職員人件費			
常勤職員人件費	807,013		
非常勤職員人件費	143,177	950,190	5,121,004
一般管理費			220,412